

[ブラウザで開く](#)

2024年 / No.1

## 最新情報



© iStock / fizkes / xavierarnau

### ドイツで研究、博士号を取得するには？

ドイツで研究、博士号を取得する方法とは？研究環境は？研究ポジションや助成金はどのように見つけることができる？こちらのページでは、特に博士課程の学生、ポスドク、上級科学者としてドイツで研究してみたいと考えている方に役立つ情報のほか、ドイツで現在研究中・またはドイツで博士号を取得した日本人研究者のインタビュー3本を掲載しています。ドイツでの研究に関心がある全ての方必見のページです。

[ウェブサイトへ](#)

© iStock

### リマインダー：ご意見をお聞かせください

【締切：2024/01/31】現在、全世界のDWIHを対象に、今後の活動の基礎となる評価アンケートを実施しています。読者の皆様のご意見は非常に重要です。下記のアンケートに1月31日（水）までにご協力をお願いいたします。

[アンケートに回答（英語）](#)

## イベント



© shutterstock.com / Andrey\_Popov

### 私法に関する「日独ジョイントレクチャー」京都（1月30日、京都）

近年のAIの発展は契約の自由の概念にどのような影響を与えるのでしょうか？京都大学欧州拠点（KUEC）とハイデルベルク大学京都オフィス(HUOK)による「日独ジョイントレクチャー」シリーズの幕開けとして、法とテクノロジーの交差点に関する興味深い講演が京都大学にて行われます。Anton Zimmermann博士研究員による私法に関するテーマのインプットレクチャーは「意思なき合意？ - 人工知能の時代における契約」というタイトルで行われます。（参加登録は1月26日まで）

[詳細・参加登録](#)

© Herlinde Koelbl

### 写真展「FASCINATION OF SCIENCE – 世界を変えた研究の原動力 –」（1月30日～2月29日、沖縄）

現代における偉大な発見を成し遂げた研究者たちは、一体どのような人物なのでしょうか。そして自身の研究のエッセンスを手のひらに書くなら、スケッチや数式、短い言葉でどうまとめるのでしょうか。ドイツ人写真家ヘアリンデ・ケルブル氏による本写真展では、日本をはじめとした世界各国のノーベル賞受賞者と研究者41名の素顔に迫ります。1月30日（火）～2月29日（木）まで、沖縄科学技術大学院大学（OIST）トンネルギャラリーにて展示が行われます。

[詳細](#)



© iStock

## Executive Insights with RWTH Aachen University (2月7日、東京)

在日ドイツ商工会議所 (AHK Japan)、NRW.Global Business Japan (株式会社NRWジャパン)、ドイツ大使館、DWIH東京共催の本イベントでは、産学連携の重要性を探ります。アーヘン工科大学学長のProf. Dr. Ulrich Rüdiger教授が、同学の国際化戦略や日本の研究機関との連携について解説します。(参加登録は1月30日まで)

[詳細・参加登録](#)



© DWIH/iStock/piranka

## Femtech Fes! (2月9～11日、東京)

フェムテックプロダクトに実際に触れることができる展示会のほか、女性の心身にまつわるさまざまなトークやワークショップが行われるイベント「Femtech Fes!」が、3日間六本木にて開催されます。本イベントではさらに、DWIH東京がサポートするドイツのスタートアップ3社も紹介されます。

[詳細・参加登録](#)



© DAAD Tokyo / DWIH Tokyo

## Save The Date: German Research Fair – ドイツ研究フェア (4月11・12日、オンライン)

ドイツの大学や研究機関で研究したい、ドイツの大学の博士課程、ポスドク、奨学金について知りたい方必見！DAAD東京事務所・DWIH東京がオンラインで開催する「German Research Fair—ドイツ研究フェア」に参加して、大学や研究機関、助成機関の担当者と直接話してみませんか？多数のドイツの有名大学・研究機関、助成機関が参加予定で、ダウンロード可能な資料が豊富に提供されます。そのほかにも、当日開催される各種オンラインセミナーへの参加や、大学や研究機関の担当者と1対1のチャットでのやり取りも可能です。

[詳細](#)

## 公募



© DWIH Tokyo/iStock.com/Petmal

### DAAD Green Hydrogen Fellowships

DAAD Green Hydrogen Fellowships DAADによるGreen Hydrogen Fellowshipsでは、ドイツでグリーン水素関連の研究、調査、インターンシップを行いたい日本の若い人材に奨学金を提供しています。修士課程の学生には正規留学・交換留学、修士論文、またはインターンシップのための奨学金、博士課程の学生には研究滞在またはインターンシップのための奨学金、ポスドクの方には研究滞在のための奨学金が提供されます。博士課程およびポスドクの方は通年応募可能で、修士課程の募集は2024年2月から4月の間に行われる予定です。

[詳細](#)

© iStock

### ディープテック・スタートアップ創業のためのプログラム：BRAVE GLOBAL

【締切：2024/01/31日本時間23:59】海外在住の日本人研究者による世界展開を見据えたディープテック・スタートアップの創業を後押しするプログラム「BRAVE GLOBAL」が、Beyond Next Venturesにより実施されます。2024年2月～9月に最大20名が参加する「就業体験プログラム」と、2024年10月～2025年3月に最大10名が参加する「創業挑戦プログラム」の2つのプログラムが提供されます。参加者には報酬や活動資金が支給されるほか、メンタリングや外部支援リソースも利用できます。

[詳細](#)





© DWIH Tokyo/iStock/William\_Potter

## アブストラクト募集：Second Young Scientists Dialogue

【締切：2024/01/31】3月14日、日独エネルギー変革協議会（GJETC）によるSecond Young Scientists Dialogueがオンラインで開催されます。現在、ドイツおよび日本でエネルギー転換に取り組んでいる40歳以下の若手研究者を対象に、アブストラクト（200字以内）の応募を1月31日まで受け付けています。選ばれた参加者は15分間のエレベーターピッチで研究内容を発表し、その後、協議会メンバーとの質疑応答が行われます。

[詳細](#)



© Research Academy Ruhr

## Research Explorer Ruhr

【締切：2024/02/15】2024年6月16日から29日まで、外国人若手ポストドクを対象とした2週間のサマー・アカデミー

「Research Academy Ruhr」が開催されます。参加大学はルール大学ボーフム、デュースブルク・エッセン大学、ドルトムント工科大学です。目標は「ドイツの研究環境および助成金に関する専門的なワークショップに参加しながら、ドイツで著名な教授陣と共に助成金のプロポーザル作成に取り組むこと」です。招聘者には旅費、ビザ費用、宿泊費が支給されます。

[詳細](#)



© HIAS

## ハンブルク高等研究所（HIAS）フェローシップ

【締切：2024/04/15】ハンブルク高等研究所（HIAS）は、研究者や芸術家がハンブルクでプロジェクトを遂行する機会を提供する個人向けのフェローシップを提供しています（助成期間3～10カ月）。本フェローシップにはあらゆる学問分野やキャリア・ステージの優れた人材、また世界中の優れたア

アーティストや文化関係者からの応募が歓迎されています。アカデミックフェローの場合は博士号を取得している必要があります。さらに、英語力は必須となっています。

[詳細](#)

SNSフォローはこちらから！



[dwh-tokyo.org](http://dwh-tokyo.org) [Unsubscribe](#) [Feedback](#) [Subscriptions](#)



Deutscher Akademischer Austauschdienst  
German Academic Exchange Service



Federal Foreign Office

当メーリング発信元：

ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京（ドイツ学術交流会東京事務所内）

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 ドイツ文化会館4F

MStV § 18 Abs. 2 に基づく責任者：Dr. Kai Sicks

ドイツ学術交流会

Deutscher Akademischer Austauschdienst e.V.,  
Kennedyallee 50, 53175 Bonn

Tel.: +81 (0)3-6807-4340

Fax: +81 (0)3-3582-5554

E-Mail: [info@dwh-tokyo.org](mailto:info@dwh-tokyo.org)

Internet: [www.dwh-tokyo.org](http://www.dwh-tokyo.org)

ドイツ学術交流会（DAAD）はドイツの大学と学生組織による協会であり、ドイツ外務省から資金提供を受けています。

著作権所有 登記社団ドイツ学術交流会

当メーリングの内容は著作権により保護されています。転載を禁じます。当会の事前承諾なく本文または画像の全部または一部を複製することはできません。

本部：

ボン（ドイツ）

ボン地方裁判所 商業登記裁判所VR 2107に登記

編集：

ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京（DWHI 東京）

責任の所在に関する通告：

当会は第三者が運営するいかなるウェブサイトのコンテンツに関しても責任を負うことはありません。コンテンツの責任はあくまでも第三者が負います。